cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cine

シネマズライフ

2015年9月4日発行　第89号　http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

貴樹（たかぎ） 諒音（りおん）

【最近のこれはお見事！】『花を摘む少女と虫を殺す少女』二〇〇〇年制作。二人の女が絡む恋愛悲劇のお話。

【最近のこれはまずいぞ！】『大阪蛇道』お〇クザさんのお話。題名だけでお〇クザさんの世界は、ろくなもんじゃないという事がわかるから名題名でもあります。

映画の風景　日本の風景

※ 大阪・なんば ※

今のなんば界隈 →

『サンドイッチの年』という映画があった。こんな映画だ。

第2次世界大戦が終わって2年。少年・ヴィクトールは、パリに戻ってきた。戦時中・ユダヤ人ゆえに収容所に送られた両親を隠れて見送った場所に戻るが、そこには誰もいない。行く当てのないヴィクトールは、鉄の古物商の店員募集を見つける。

店の店主はマックス。よくしゃべる親父で、ほとんど持ち物のないヴィクトールに服を買い与える、もちろん、店員の給料引きだが。

一方、ヴィクトールはパリの地下鉄で迷っていた時に案内してくれた資産家の息子・フェリックスと仲よくなり、遊ぶようになる。

ある日、マックスが腰を痛めてしまい寝込んでしまう。実は、彼はガソリンの密売をしており、動けないのでヴィクトールにその代役を頼む。ところが、その取引にフェリックスを巻き込んでしまい…。

世話焼き親父・マックスと孤独な少年・ヴィクトール、そして資産家の息子でありながら孤独な生活を送るフェリックス。そんな彼らが送ったいい事ばかりではない《サンドイッチの年》のお話。お互いを思う心の暖かさがうらやましい。

大阪・なんばも昔は商売をする心がつどい賑わっていた。世話焼き親父もたくさんいただろう。それを【懐かしい】と思うのはやはり寂しい。

ラスト近くマックスが語る《言葉》は、年を取る毎に胸に沁みる。ぜひ、映画を見て味わってほしい。

『サンドイッチの年』1988年　フランス　監督 脚本：ピエール・ブートロン　脚本：ジャン・クロード・グリュンベルグ　音楽：ローラン・ロマネーユ
出演：ヴォイツェフ・プショニャック　トマ・ラングマン　ニコラ・ジロディ　クロヴィス・コルニヤック

主人公・ヴィクトールを演じるトマ・ラングマンは2011年の超傑作『アーティスト』の製作者。彼を陰かと世話をする老人のヴォイツェフ・プショニャックは当時46才！実技派です。

コラム

人はやはり道を歩かないとだめだと思う…

後編

一九六四年10月1日。新幹線が開通し、それまで東京～大阪間6時間50分だったのが4時間になり、翌年から3時間10分、今では2時間30分に短縮されている。

初めて電車が開通した明治22年は20時間5分、しかし、明治38年は12時間38分になり、8時間近く短くなったのだからさすが未来の技術大国と思う。

そして、【超電導リニア】が開発され、二〇二七年に品川～名古屋間で中央新幹線の営業が決まり、なんとその時間は40分！。

明治には20時間5分だったのが、品川～名古屋間とはいえ40分、東京～大阪間も最短で1時間7分になるそうで、サラリーマンの出張は早めに仕事を切り上げ、少し遊んで定時に会社に帰れるレベルじゃないか思う。

↑超電導リニア。
MLX01-901

いまやグローバルな時代。移動時間が短くなるのは、しかたのない事。東京～大阪間20時間5分の蒸気機関車で世界を移動する訳にはいかない。

しかし、明治時代から早いスピードで走ってきた日本人。周りを見ずに走った結果。人の心も見なくなってきている気がする。

神と歩いた熊野古道・人々が楽しみ歩いたお伊勢参り・街を守った切り通し…。

昔の人々は【ゆっくり・じっくり】道と付き合いながら歩いてきた。広い世界だが、狭い日本に住む日本人だけでも、歩く事が災裏じゃないかと思うのだ。

☆【最近のこれはお見事！】は見事な映画の題名の紹介、反して【最近のこれはまずいぞ！】は「これは、まずいぞ！」と思う題名を紹介しています。

on air !

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します！

CS・BSのオンエア時間は変更になる場合もあります。m(_ _)m

『マトリックス』

スターチャンネル

1999年 アメリカ

監督 脚本：アンディ・ウォシャウスキー ラリー・ウォシャウスキー

出演：キアヌ・リーブス ローレンス・フィッシュバーン キャリー・アン・モス

9月7日（月）11:40 【チャンネル2】
9月15日（火）8:00 【チャンネル3】
9月21日（月）11:20 【チャンネル3】
9月27日（日）13:50 【チャンネル2】

大手ソフトウェア会社に勤めるプログラマトーマス・アンダーソンは、実はネオと呼ばれる有名なハッカーだった。ところが、最近・おかしな夢を見るようになる。

ある日、謎のメールを受け取り、トリニティという女と知り合う。やがて、彼女に導かれモーフィアスという男に会い驚愕の真実を知らされる。

実はネオ達がいる世界は《仮想世界》で、コンピューターが作った世界だと言うのだ。モーフィアスは、ネオを人間の《現実世界》への救世主だといい《現実世界》に戻る事を願う。

ネオもこの生活に違和感をおぼえており、彼の提案を受け入れるが…。

公開当時、VFX（視覚効果）の斬新さが話題になった作品。主人公・ネオを演じたのがキアヌ・リーブス。《仮想世界》のヒーロー…、はまっています。

『ゾディアック』

FOXムービー プレミアム

2007年 アメリカ

監督 脚本：デヴィッド・フィンチャー

原作：ロバート・グレイスミス

出演：ジェイク・ギレンホール マーク・ラファロ

9月7日（月）20:55
9月26日（土）20:55 9月27日（日）14:00

１９６９年７月４日、カリフォルニア州バレーホ。カップルが銃弾で襲われ、彼女が殺された。それはアメリカでは普通の殺人事件だったが、少し違う所があった。犯人と名乗る男が直接警察に通報してきたのである。

一か月ほどして、一通の手紙が新聞社に届いた。手紙には、去年のクリスマスにハーマン湖でを２人を殺した事・７月４日の殺しの犯人は自分だと告白したものだった、しかも不可思議な暗号を添えて。

それから、数か所の有名新聞社に手紙が送り続けられ、その謎に夢中になった男が二人いた。サンフランシスコ・クロニクル紙の記者ポール・エイブリーと、暗号に興味を持った風刺漫画家のロバート・グレイスミスだ。それに、サンフランシスコ市警の刑事デイブ・トースキーと、ビル・アームストロングが加わり執念の捜査が始まるが…。

暗号付きの手紙を送り付けたりする犯人の特異な行動の為、全米を震撼させた事件の映画化。

『アンダルシアの犬』

1928年 フランス

製作 音楽 監督 脚本 出演：ルイス・ブニュエル

脚本 出演：サルバドール・ダリ

出演：ピエール・バチェフ シモーヌ・マルイコ

一人の男（ルイス・ブニュエル）剃刀を磨いている。ベランダの外には、雲がよぎる満月。

そして、一人の女の目が…。

やがて、奇妙な姿をした男が自転車に乗ってやってきてマンションに近づく、その気配を感じた女が怒りに震えるが、しかし、マンションの前で倒れた男を抱きかかえ嘆き悲しむ…。

道路で佇む若い女・ピアノと神学生（サルバドール・ダリ）を引きずり欲情する男…。

★残酷なシーンあり。ご注意ください。

奇妙な映像が続く映画監督・ルイス・ブニュエルがダリと共同で芸術の一貫として作った短編映画。

20世紀初頭・シュルレアリスムの一貫として制作された…か、どうか知らないが、お互いに見た夢を元にサルバドール・ダリが脚本を書きルイス・ブニュエルが映画化した。

乱雑な映像の連続だが、どこか魅力的でもあり、カルト映画の代表でもあります。

映画は《犬》が出てこない事で有名。写真はそれにならって犬がいそうな写真と犬が見えそうで見えない写真となりました。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie CinemaFilm Movie Cinema Film Movie

☆読んで頂いてありがとうございました。よろしかったらコメントでご感想・お叱りお聞かせください。よろしくお願いします！m(_ _)m 貴樹諒音

☆次回発行は9月18日。発行予定は第一・三金曜日です。m(_ _)m

【編集後記】

☆８月の末になって、パソコンの調子が悪くなり、購入して2年経ったという事でリカバリを決行した。サクサク動くかと思いきや。ソフトを入れないきゃならんかったりしてめんどくさい。やっと、サクサク動くようになり、やっぱり嬉しい。

皆様お体お大事に。かしこ。m(_ _)m

シネマズライフ89号
✕ 発行人：貴樹諒音 ✕
発行日：2015年９月４日
cinemaz-life@movie.nifty.jp
✕ 告知ブログ ✕
http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/

シネマズライフーcinemaz-lifeー ８９号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi
著者：貴樹 諒音
メールアドレス **cinemaz-life@movie.nifty.jp**
著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』
http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html

《スターチャンネル》
『マトリックス』
《**FOX**ムービー プレミアム》
『ゾディアック』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。
ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画
rion_takagiのMyムービー
http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A--

※＆ 他にもいろいろやってます。**(^^;)** ※＆
お世話になっているインターネットＴＶ
netchannel KYO
http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram_karafuru.html

『オススメ犬映画』
http://www.pet-c.net/column/movie/index.php
犬の映画を紹介してます。

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸です。
cinemaz-life@movie.nifty.jp

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

電子書籍プラットフォーム：ブクログのパブー（http://p.booklog.jp/）
運営会社：株式会社paperboy&co.